

## HP等に寄せられたご意見・ご質問と札幌市の回答

(2名の方からご意見・ご質問をお寄せいただきました。)

NO	質問・意見の概要	回答
1	<p>義務教育学校の開校を楽しみにしている。</p>	<p>義務教育学校の設置に期待を寄せていただき、ありがとうございます。子どもたちにとってよりよい教育環境となるよう、引き続き保護者や地域の皆様の声に耳を傾けながら学校づくりを進めてまいります。</p>
2	<p>説明会の参加者から今回の説明会について周知されていなかったという発言があったが、住民の意見を広く受け入れるという姿勢が不足しているのではないかと。 住民の合意を得られないのであれば事業を実施すべきではなく、来年度の予算案の提出を保留すべきである。</p>	<p>今回の説明会の開催案内につきましては、業者に委託し、真駒内中学校の通学区域内の全世帯にポスティングしております。</p> <p>また、真駒内桜山小学校、駒岡小学校、真駒内中学校の保護者には、ポスティングに加えて、学校を通じて配布しております。</p> <p>なお、今回の説明会以前には、義務教育学校に係る地域説明会を4回開催しております。併せて、当日参加できなかった方もいらっしゃいましたので、議事概要をHP上に公開し、皆様に情報提供するとともに、保護者や地域の皆様のご不安解消やよりよい学校づくりのため、皆様から広くご意見を募集し、参考にさせていただきながら進めてまいりました。</p> <p>引き続き、保護者や地域の皆様の声に耳を傾けながら、検討を進めてまいります。</p>
3	<p>現在の児童生徒数及び学級数と今後のそれらのシミュレーション資料を明示していただきたい。真駒内駅前のみちづくり計画の影響で児童生徒数が増加し、学校施設に不足が出ることはないのか。</p>	<p>児童生徒数の推計については、新築に係る説明会の議事概要に示したとおりで、年々減少傾向にあり、開校予定年度の令和9年度の桜山小学校と真駒内中学校の児童生徒数の合計は721名で、24学級を想定しております。さらに令和10年度には児童生徒数や学級数が減り、686名23学級となる想定であり、それ以降に一定程度の児童生徒数の増加があった場合にも余裕教室の活用等によって対応できると見込んでおります。</p>
4	<p>800人規模の学校で、中学生のいる空間に小学生が入り込むのは少なからずトラブルとの元となると思うが、どう考えているのか。</p>	<p>低学年と高学年、前期課程と後期課程の児童生徒が同じ校舎で生活する利点を生かせるよう、学校とも協議を行いながら、縦のつながりをより意識した学校づくりに取り組んでまいります。</p>

5	<p>第2グラウンドについては、信号機の設置、現在2方向のみ一時停止であるのを4方向一時停止にする、路面に起伏を作る等により強制的に減速させる施設を設置する、児童が通行する時間帯は必ず教員等を配置するといった対策は不可欠である。</p>	<p>安全面についての検討は重要であると思っており、今後、これまでにいただいたご意見を踏まえ、学校、PTA、地域の方や警察等と相談しながら、児童生徒の安全確保に取り組んでまいります。</p>
6	<p>プールの廃止に関して、授業でのプール学習の有無等、具体的に説明をしてほしい。完全に授業では行わないことは避けていただきたい。</p>	<p>現在、札幌市では、学校の新改築時にプールの設置は行わず、公共施設や民間施設のプールを活用して水泳授業を行う取組を試行的に実施しております。</p> <p>(仮称)真駒内地区義務教育学校についても、学校プールの設置は行わず、近隣の他施設プールを活用した水泳授業を行う想定です。</p>
7	<p>児童玄関の配置について、職員室から児童の出入りが見えないのは問題なので、職員室の配置を見直すべき。</p>	<p>昇降口には電子錠を設置し、不審者が容易に侵入できないようにするなど、防犯上の配慮を行います。</p>
8	<p>学校名について、札幌市立義務教育学校〇〇学園というのに固執せず、開かれたプロセスで住民の意見を尊重して決定していただきたい。義務教育学校は特段入れる必要を感じない。</p>	<p>校名については、「新しい学校種であることを認識できること」、「略称を含め、短く呼称できること」、「小中一貫校であることを表現できること」が重要であると考え、『札幌市立義務教育学校〇〇学園』としております。</p> <p>なお、〇〇の部分については、児童生徒や保護者、地域の方々のご意見を広く募集しながら決定したいと考えております。</p>